

聖霊降臨節第8週 主日礼拝

2015年7月12日 第一礼拝(8:00～) 第二礼拝(10:30～) 夕拝(夏期講座に合流)

前奏	(新聖歌41)		
招きのみことば	『イザヤ書』58章13、14節	司会者	
※開会の賛美	新聖歌27「来る朝ごとに」	—	同
※信仰告白	「使徒信条」(新聖歌p.826)	—	同
代表祈祷		司会者	
感謝の賛美	新聖歌211「天なる喜び」	—	同
聖書朗読	『ルカの福音書』6章1-11節(新約118頁)	司会者	
聖書黙想		—	同
説教	「 ^{れい} 霊が喜ぶのが礼拝」	近伸之牧師	
黙想		—	同
※応答の賛美	新聖歌435「罪に沈む ^な 汝が友に」	—	同
感謝の献金	(新聖歌58)	—	同
感謝祈祷		横堀 信子姉	
諸案内	(来信および集会案内)	司会者	
諸報告	(来会者紹介および ^{みめく} 報告)	近伸之牧師	
※頌栄の賛美	新聖歌61「御恵みあふるる」	—	同
※派遣の賛美	新聖歌54「主の祈り」	—	同
※祝福の祈り		近伸之牧師	
※後奏	(新聖歌59-7)		

(※印は、からだの不自由な方以外はご起立をお願いします)

司会：片山 浩司兄 音響・映像：片山 勝三兄 CS担当：小林 洋子姉
 集會：笹川 清子姉 演奏・操作：
 説教の録画：山崎 敬典兄 掃除：片山 敬子姉

説教メモ

- 「角を矯めて牛を殺す」(英: Ruin the whole by trying to correct a small fault)という諺は、まさにパリサイ人のやったこと。安息日に細かな規則を付け加えることで、礼拝の喜びを完全に失っていた。しかしイエスは、ダビデの例、そして「安息日にしてよいのは、いのちを救うこと」という本質を叫ばれた。
- 安息日を守るのは、神のためではなく、むしろ人間のためである(参照マルコ2:27)。体と心(精神)は、礼拝以外でも慰め得ても、「霊(=神のかたち)」は、神に近づくことによってしか喜びと休息を得ることはできない。礼拝は、「義務だから」守るものではない。私たちの霊を支え、養うために不可欠なもの。
- 主イエスは、手の萎えた者に対して「手を伸ばしなさい」と言った。安息日に願うことは、人間の限界を越えた信仰である。諸事情によって礼拝を守ることができないと言う前に、それが神の前に正当であるか、それとも逃避になっていないか顧慮せよ。主は、誠実に求める者には誠実をもって答えたもうお方。

個人、団体からの来信

2015年7月12日

PBAよりDVD/TCUより領収証と献金感謝状/KGK東北/
 TCUより、『TCUの目指す夢20』Ver.7と『TCU支援会報』第2号/
 しもべ会より「夏のバーベキュー交流会」案内(8/30主日 午後4:00～6:30 北新潟キリスト教会にて)

先週の集會出席者数

7/5(日)	教会学校	幼児男子1 小学男子- 中学男子- 高校男子- 子ども 成人男性-			
		幼児女子2 小学女子2 中学女子- 高校女子- 5名 成人女性2			
7/5(日)	第一礼拝	男3 女3 計6	7/6(月)	実用書道教室	男2 女6 子1
	聖餐礼拝	男10 女19 計29 子5	7/6(月)	月曜家庭集會	(休会)
	夕拝	男1 女1 計2	7/8(水)	阿賀野祈禱會	男3 女6 計9
			7/10(金)	しゃべり場タビタ	男- 女5 子1
			7/10(金)	金曜祈禱會	男- 女4 計4

諸集會のご案内

	※月に一度、実用書道教室開催		
7/13(月) 20:00～	月曜家庭集會	山崎岩雄兄宅	
7/15(水) 19:30～	新潟山形僚禱會	教会堂	司会：小山 千春姉
7/17(金) 13:30～	しゃべり場タビタ	渡辺智子姉宅	問合先：渡辺 智子姉
7/17(金) 夜	金曜祈禱會	教会堂	

7/19(日) 聖霊降臨節第9週

第一礼拝 8:00～	司会：近伸之牧師 説教	音響：片山 勝三兄 献金	
教会学校 9:00～	担当：片山 初子姉		
第二礼拝 10:30～	司会：片山 健司兄 集會：横堀 信子姉	音響・映像：横堀 正美兄 演奏・操作： 説教の録画：近伸之牧師	感謝祈禱：山崎 敬典兄 掃除：片山 初子姉
礼拝について (歓迎礼拝)	開会：1 感謝：215 応答：436 頌栄：62	聖書：『ルカの福音書』6章12-19節 派遣：54	
主日の予定	※新潟聖書教会にて創立40周年記念行事		
夕拝 19:30～	司会・説教 近伸之牧師		

報告

- 本日の予定
主日礼拝の恵みを感謝します。礼拝後は昼食をいただき、その後草刈りをしたいと思います。ご協力をお願いします。また、午後7:00より新潟福音教会において新潟聖書学院夏期公開講座が行われます。講師は櫻井園郎先生です。当教会の夕拝も合流と致しますのでよろしくお願い致します。
- 新潟聖書教会記念行事およびカナン訪問のこと
今年同教会が創立40周年を迎えました。そして次週19日(日)に記念礼拝と記念会が行われます。当教会より牧師を含めて4名が午後の記念会に出席予定であり、この日のカナン訪問は休会となります。教会の祝福と更なる宣教の働きのために祈りましょう。

江戸時代の狂歌の作者として知られている蜀山人の辞世の句に「今までは／ひとのことだと思つたに／オレが死ぬとは／こいつあたまん」というのがあつた。人はみな現実に自分のことにならないうちは、さっぱり無関心、というところがありますね。なにか大変なことが起きて同情している時でも、「我が家のことでなくてよかった」という安心感がひそんでいたりします。老いることも死ぬことも、ひとのこととしか考えられない感覚が、ひとたび我がことになった時に、あつてふためく原因にあるのだらうと思つた。

しかし、なお周囲の人たちは他人事としか見ません。その冷たさをその時になつて恨んでみても、それは身勝手というものでしょうね。「経済大国になつてなんでも豊かになつたという日本に、このごろ乏しくなつたものがある。それは苦しんでいる人を見て“ひとごとと思えない心”である」とある方が言われましたが、本当かもしれません。

「今の世相を見ると実に^{ぶんがい}憤慨にたえない」と言う方でも、その冷たい利己的な世相を見て「まったく今の世の中は」というような言い方で、それを自分の問題としてとらえていないところに問題があるのではないのでしょうか。苦しみ、悩み、悲しみ、困っている人を見て「わが事」と思わないだけでなく、みにくい行為をしたり罪を犯したりする

人を見ても、わが事とは感じたいということもあるのではないのでしょうか。

あるとき、人々が、不品行をした一人の女性を、イエスさまのところへひきよつてきて、「この女は石で打ち殺されても仕方のないことをしたのです」とわめきました。そのとき、イエスさまは「罪のない者がいたら、石を投げてごらん」と言われました。だれひとり石を投げる者はいませんでした。罪は「ひとごと」ではないとわかつたからです。

創造主である真の神さまは、罪に陥つて苦しむ人間を他人事として見ていられない、愛の神さまなのです。聖書に「彼らが苦しむときには、いつも主(神)も苦しみ」(『イザヤ書』63章9節)とありますが、この愛なる神さまは、人間の悩みに関してだけでなく、その悩みの根源である罪についても「わが事」として引き受けてくださり、御子を世につかわして、私たちの罪を十字架にからせてくださったのです。

この愛にふれ、この愛に溶かされる時に、私たちはひとごとという無関心の罪、鈍感さから救われるのです。そして、愛に生きる生活を生きていく者にとっては、老いや死がわが事となつた時にも、あつてふためくことがなくなつていくのです。



今では温室栽培で年中店頭になぶるキャベツ(甘藍、玉菜)だが、もともとは夏に花が咲く。野生種の葉は結球せず、現在の姿は長年の品種改良による。日本へは明治に野菜として渡来した。「甘藍の玉巻くまへの青さかな」(佐川広治)。「甘藍をだく夕焼の背を愛す」(飯田龍太)。

2015年度教会目標

「心から進んで」

年間目標 それぞれに違つた賜物が与えられていることを信じ、自ら進んでささげていくひとり一人へ「彼らはそれを進んでささげるささげ物として【主】に持って来た」(出エジプト35:29)

中期目標 5つの地域群(早通・豊栄・新発田・阿賀野・新潟)から、各地域へ福音を伝えていこう「アジアに住む者はみな、ユダヤ人もギリシャ人も主のことばを聞いた」(使徒19:10)

長期目標 県下20市の中で唯一教会のない阿賀野市に向けて、宣教区レベル開拓への斥候として「御名がまだ語られていない所に福音を宣べ伝えることを切に求めた」(ロマ15:20)



毎週土曜日 朝5:30~6:00 BSNテレビにて放送中です。
☆24時間テレホン『でんわ世の光』025(272)3592



7/18(土)「一緒にやってみよう③」 森祐理さん(写真左) ■メッセージ:関根弘興(写真右)



この5月に長野県・軽井沢で行つた「森祐理さんと一緒にやってみよう」という歌のセミナーの様子をお届けする。このセミナーは、「ライフ・ライン」と恵みシャレー軽井沢の共同企画で、番組パーソナリティーの関根弘興牧師も参加し、聖書のお話をした。番組では、3回にわたつてこのセミナーの様子、聖書のお話、また福音歌手・森祐理さんのコンサートを紹介します。



Broadcast for Expanding Gospel into Niigata BEGiN. ここから始まる、あなたの伝道。

私たち豊栄キリスト教会は、『ライフ・ライン』の協力教会です。

〒950-3322 新潟県新潟市北区嘉山3-11-15

日本同盟基督教団 新潟山形宣教区
豊栄キリスト教会 (牧師 近伸之)

TEL: 025-387-4934 FAX: 025-250-0155

ホームページ: <http://www.toyosakakyokai.com>

電子メール: info@toyosakakyokai.com

ブログ: <http://toyosakakyokai.seesaa.net>

